

令和4年度「国際市場に向けた地域産業政策に関する調査研究」概要版

本調査研究の意義

- 多くの自治体で地方創生の推進に向けた施策に取り組んできたが、その成功例を見つけるのは難しくなっている。他方、インバウンドをターゲットとした取り組みをして観光収入が増えていた地域でもコロナ禍で苦戦を強いられている。国内市場が縮小していく中で、地域が生き残る一つの手段は、国際市場に打って出ることである。
- 本調査研究では、グローバル競争環境下において、地方自治体が公民連携プラットフォームを構築し、場合によっては行政管轄を越えた連携を武器としつつ、国際的な地域産業政策を通じた地域再生を進めることの可能性について検討することとした。

各章

◆ 序章 調査研究の概要

早稲田大学政治経済学術院 教授 稲継 裕昭（委員長）

1. 調査研究の背景・目的
2. 調査研究の流れ
3. 本調査研究報告書の概要

◆ 第1章 自治体の国際的な地域産業政策 —計画、実施体制と国際的な自治体連携—

追手門学院大学 地域創造学部 教授 藤原 直樹

はじめに

1. 自治体の国際戦略
 2. 自治体の海外拠点と国際的な都市間ネットワーク
 3. 今後の国際的な地域産業政策の展開とその課題
- おわりに

◆ 第2章 自治体の国際関係部門の組織と人材育成

獨協大学 法学部 教授 大谷 基道

はじめに

- 1 自治体における「国際化」業務の変化
 - 2 国際関係業務を担当する組織の変化
 - 3 グローバル人材の育成
- おわりに

◆ 第3章 自治体の国際市場に向けた地域産業政策の方向性 —地方創生の視点から考える—

東洋大学 経済学部 教授 井上 武史

はじめに

- 1 地方創生の契機となった「地方消滅論」から
 - 2 国の地方創生政策から
 - 3 地方創生で提起された「循環」と国際市場に向けた地域産業政策
- おわりに
- 補論 RESAS の地域経済循環図における「地域経済循環率」の概念
に関する留意点

◆ 第4章 地域産品輸出促進に果たす地方自治体の役割 ～山形県酒田市の日本酒輸出を事例として～

酒田市 副市長 矢口 明子

はじめに

- 1 山形県酒田市の概要
 - 2 酒田市の国際戦略
 - 3 酒田市における日本酒輸出促進の取り組み
 - 4 日本酒輸出の成功要因と行政の役割
- おわりに

◆ 第5章 地域産業に係る政策選択の背景と富山県の実例

富山県 地方創生局参事・ワンチームとやま推進室市町村支援課長 滑川 哲宏

はじめに

- 1 決算統計での自治体の産業政策と政策選択の背景
 - 2 富山県の概況
 - 3 富山県における国際的な地域産業政策
- おわりに

◆ 第6章 福井県における国際市場の獲得に向けた政策の変遷

福井県 産業労働部 産業政策課長 荒木 一男

はじめに

- 1 21世紀初頭における二つのパラダイムの変化
 - 2 福井県における国際市場の獲得に向けた政策への動き
- おわりに

◆ 第7章 地方都市における国際市場に向けた地域産業政策の可能性 ～コロナ禍の克服とJIAMの活用～

和歌山市 産業部 産業政策課 高垣 秀康

はじめに

- 1 和歌山市の概要と産業の特徴
 - 2 和歌山市の国際的産業政策
 - 3 国際的産業政策を担う職員の育成とJIAMの活用
- おわりに